

2026年2月期 第3四半期

決算説明会資料



株式会社クリーク・アンド・リバー社

2026年1月8日

東証プライム 4763

1. 2026年2月期 第3四半期決算報告
2. カテゴリ概況
3. 成長戦略の進捗
4. 2026年2月期 通期業績予想
5. Appendix

2026年2月期 第3四半期決算報告

- 売上高、各利益項目は第3四半期累計期間として過去最高
 今期より損益を反映した高橋書店グループの影響を除いても過去最高の決算
- 概ね計画通りに推移 四半期純利益は計画を超過して推移

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
45,551 百万円	3,768 百万円	3,723 百万円	3,098 百万円
高橋書店 除き 41,241 百万円	高橋書店 除き 3,464 百万円	高橋書店 除き 3,522 百万円	高橋書店 除き 2,307 百万円
—— 前年同期比 —— 120%	—— 前年同期比 —— 126%	—— 前年同期比 —— 122%	—— 前年同期比 —— 153%
高橋書店 除き 108%	高橋書店 除き 116%	高橋書店 除き 115%	高橋書店 除き 114%

決算ハイライト 高橋書店グループの影響

- 今期より連結決算に加わった高橋書店グループの損益への影響は以下の通り
- 第2四半期は季節的な要因により赤字であったものの、当第3四半期は手帳、カレンダーの出荷によりプラスに
＊通期売上高:49億円 営業利益:5億円

単位:百万円

	2026年2月期 1Q(実績)	2026年2月期 2Q(実績)	2026年2月期 3Q(実績)	2026年2月期 3Q累計(実績)	2026年2月期 通期(計画)
連結	3-5月	6-8月	9-11月	3-11月	3-2月
売上高	13,839	14,253	17,459	45,551	60,000
営業利益	1,421	717	1,630	3,768	5,000
高橋書店 グループ	1-3月	4-6月	7-9月	4-9月(6か月)	4-12月(9か月)
売上高	-	361	3,949	4,310	4,900
営業利益	-	▲457	762	305	500

*高橋書店グループの利益にはのれん償却費等を含む

2026年2月期 第3四半期実績（損益計算書）

単位:百万円

	2026年2月期 3Q	2025年2月期 3Q	前期比	進捗 (通期)
売上高	45,551	38,102	120%	76%
売上総利益	16,624	14,249	117%	
売上総利益率	36.5%	37.4%	▲0.9pt	
販売管理費	12,855	11,263	114%	
販売管理費率	28.2%	29.6%	▲1.4pt	
営業利益	3,768	2,986	126%	75%
営業利益率	8.3%	7.8%	+0.5pt	
経常利益	3,723	3,059	122%	74%
経常利益率	8.2%	8.0%	+0.2pt	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,098	2,031	153%	97%

* 四半期純利益に高橋書店グループ連結化に伴う税金費用減少影響

2026年2月期 第3四半期実績（貸借対照表）

単位:百万円

	2026年2月期 3Q	2025年2月期末	増減
流動資産	33,526	20,798	+12,728
現預金	17,226	12,807	+4,419
固定資産	10,689	6,279	+4,410
有形固定資産	2,498	1,259	+1,239
投資その他の資産	6,616	3,718	+2,898
流動負債	24,959	10,284	+14,675
固定負債	887	781	+106
借入金(短期/長期)	11,558	4,167	+7,391
純資産	18,369	16,012	+2,357
自己株式	▲2,682	▲2,697	+15
総資産	44,216	27,078	+17,138

高橋書店グループ連結化による
現預金の増

(同) 建物設備、土地の増

(同) 繰延税金資産の増

(同) 短期借入金、返金負債の増

* 自己資本比率58.6%→41.0%
(中間期末時点:35.9%)



カテゴリ概況

8つのカテゴリ (C&R社10事業部門及び34子会社にて構成)

C&Rグループのネットワークとノウハウを活用し、多様な分野に新たな価値を創造します

1

ゲーム & ライツマネジメント

クリーク・アンド・リバー社
クレイテックワークス
forGIFT
URS Games
CREEK & RIVER SHANGHAI

2

ブロードキャスティング & 動画

クリーク・アンド・リバー社
ウイング
シオン
シオンステージ
CREEK & RIVER ENTERTAINMENT
CREEK & RIVER KOREA

3

プロモーション & マーケティング

クリーク・アンド・リバー社

4

メディカル & ヘルスケア

メディカル・プリンシプル社
コミュニティ・メディカル・イノベーション

5

AI/DX・IT

クリーク・アンド・リバー社
リーディング・エッジ社
Idrasys
リヴァイ

6

プロフェッショナル・エージェンシー

クリーク・アンド・リバー社
C&Rリーガル・エージェンシー社
ジャスネットコミュニケーションズ

7

Quality of Life

クリーク・アンド・リバー社
インター・ベル
Chef's value
ALFA PMC

8

インキュベーション & デベロップメント

VR Japan
きづきアーキテクト
コネクトアラウンド
One Leaf Clover
C&R EVERLASTING STORY
CREEK & RIVER Global

Nextrek
Shiftall
高橋書店グループ

【カテゴリ】2026年2月期 第3四半期実績

6つのカテゴリで増収増益に（前四半期比+1）

1

ゲーム＆
ライツマネジメント



売上高 営業利益

2

ブロードキャスティング＆
動画



売上高 営業利益

3

プロモーション＆
マーケティング



売上高 営業利益

4

メディカル＆
ヘルスケア



売上高 営業利益

5

AI/DX・IT



売上高 営業利益

6

プロフェッショナル・
エージェンシー



売上高 営業利益

7

Quality of Life



売上高 営業利益

8

インキュベーション＆
デベロップメント



売上高 営業利益

クリーク・アンド・リバー社／クレイテックワークス／forGIFT／URS Games／CREEK & RIVER SHANGHAI（中国）

新たな合併会社の加入や、海外からの開発案件の受託などの影響により、大幅増収ではあるものの、投資先行により微増益

売上高

（百万円）

+2,017
(+18.1%)

11,125

13,142

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

営業利益

（百万円）

+34
(+2.9%)

1,151

1,185

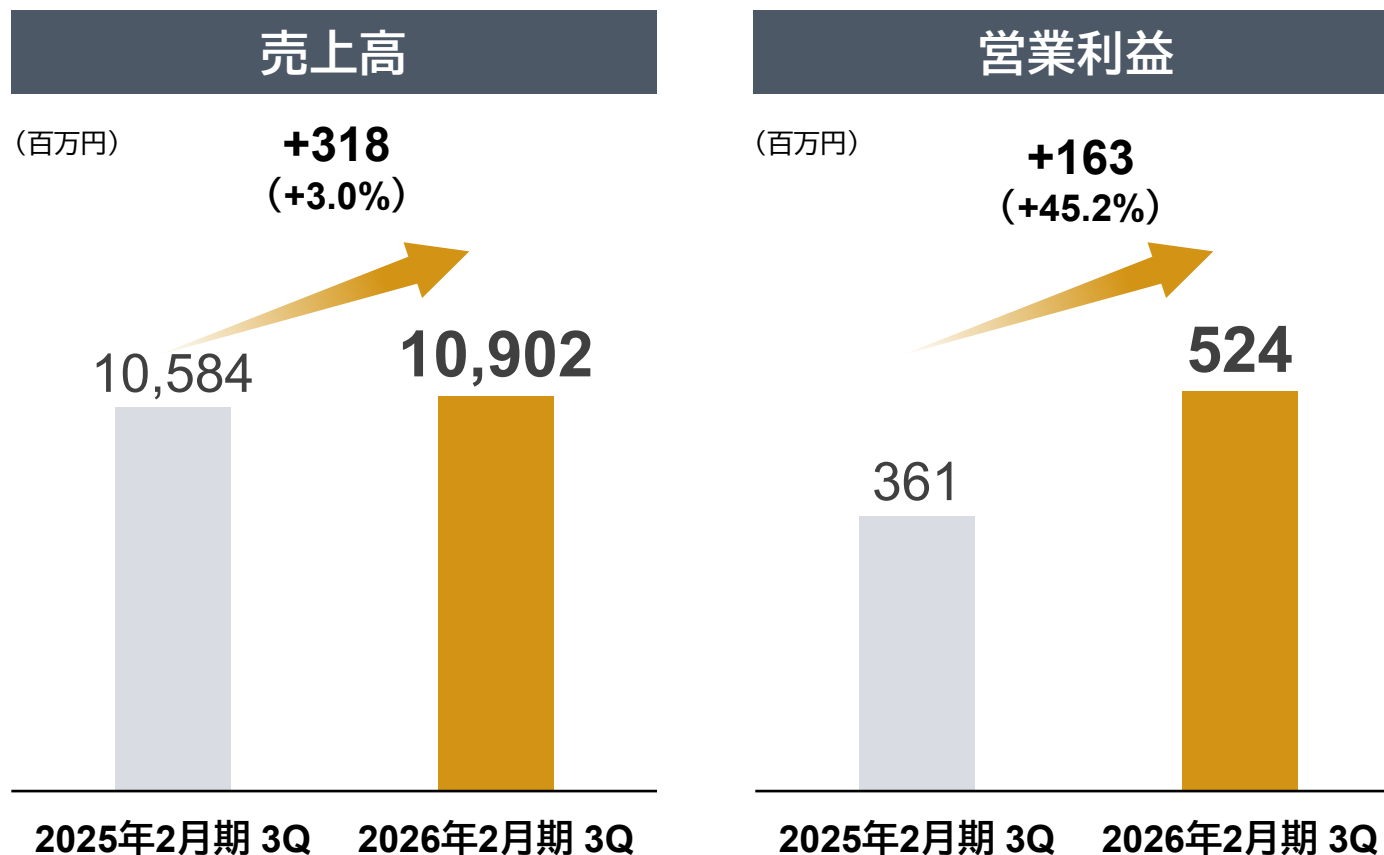
2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

コメント

- 約1,400名のゲームクリエイターが稼働
- URS Games（バンダイナムコエンターテインメントとの合併会社）が加入し、4月より事業開始
- モントリオール支社を通じて海外からの開発案件を受託（今期約1億円の売上高を見込む）
- クレイテックワークスは大規模案件受注に向け投資先行（今期約1億円を投資予定）
- AI活用による制作工程の効率化を推進

クリーク・アンド・リバー社／ウイング／シオン／シオンステージ／
CREEK & RIVER ENTERTAINMENT（韓国）／ CREEK & RIVER KOREA(韓国)

売上高は堅調 子会社を中心に採算が改善し、利益が増加



コメント

- 約2,100名のクリエイターが稼働
- テレビ局向け人材派遣は堅調に推移
- 子会社であるウイング、シオン、シオンステージの業績が好調に推移
- 番組制作を行うシオンでは、採算が改善し、増益に寄与
- 当社グループの担当する番組が年末年始に多数放映(特別番組を含む)

- ・日本テレビ「踊るさんま御殿」(シオン制作協力)
- ・日本テレビ「ぐるナイ」(シオン制作協力)
- ・TBS「マツコの知らない世界」(シオン制作協力)
- ・テレビ朝日「芸能リアル法律塾」(C&R社制作協力)
- ・BSフジ「スタアの財産 鑑定します」(C&R社制作協力)
- ・東海テレビ「勝手にフランチャイズ化計画」(シオン共同制作)
- ・テレビ朝日系列7局「陣内智則のニッポンの酒2025 ~酒とつまみとほろ酔いトーク~」(シオン制作受託)
- ・テレビ朝日「バカリズム&カズレーザーのニッポン！ひそかに合戦」(C&R社制作協力)
- ・フジテレビ系全国ネット「LIAR VOICE ~ニセモノを探し出せ~」(シオン共同制作)
- ・テレビ朝日「人情不動産」(C&R社制作協力)
- ・TBS「怒りん坊将軍！」(C&R社制作協力)
- ・日本テレビ「スクール革命」(シオン制作協力)
- ・日本テレビ「THE突破ファイル」(シオン制作協力)

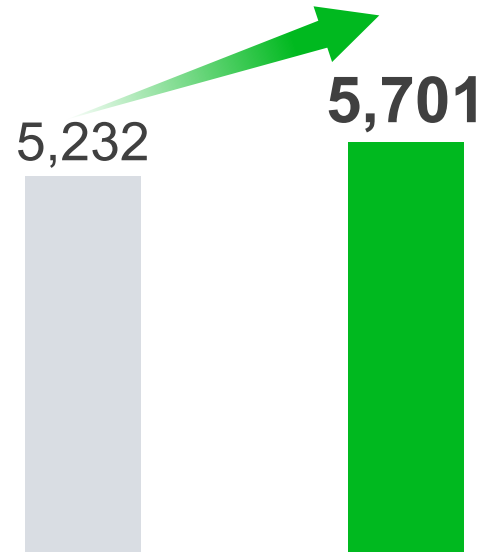
クリーク・アンド・リバー社

企業や官公庁等のプロモーション需要に対応し、増収増益

売上高

(百万円)

+469
(+9.0%)

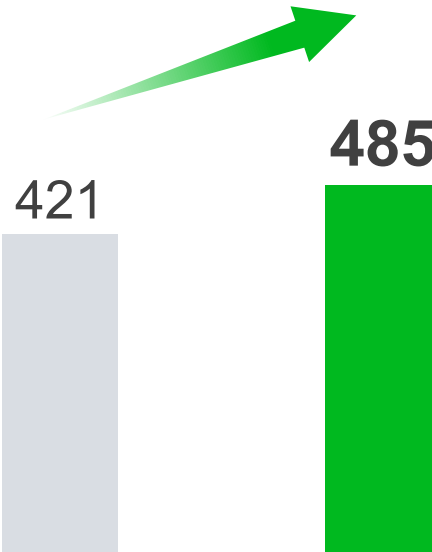


2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

営業利益

(百万円)

+64
(+15.2%)



2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

コメント

- 約750名のクリエイターが稼働
- カメラマン・ライターネットワークが680名(前年比+79名)に拡大中
- 企業や官公庁等のプロモーション需要は旺盛に推移
- 全32ユニット(クリエイターを組み合わせたチーム)が大手クライアントに対応
- 2025年10月、クオン(株)と共同でAIファンコミュニティモール「りろかる」をオープン

メディカル・プリンシプル社 / コミュニティ・メディカル・イノベーション

医師の紹介事業が順調に伸長し、増収増益

売上高

(百万円)

+389
(+8.9%)

4,372
4,761

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

営業利益

(百万円)

+268
(+23.6%)

1,139
1,407

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

コメント

- 医師の紹介事業が順調に伸長し、過去最高の業績
- 医師の常勤(転職支援)売上は前年比+14.4%と好調
- 医学生・研修医向けイベント「レジナビフェア」は抜群の集客力を誇る(2025年のべ参加人数は8,000人)
- 医師の独立を支援 現在経営支援する医療施設は3施設

クリーク・アンド・リバー社 / リーディング・エッジ社 / Idrasys / リヴァイ

各社にて収益が改善し、当第3四半期は大幅増益 第3四半期累計においても増収増益

売上高

(百万円)

+195
(+9.0%)

2,170

2,365

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

営業利益

(百万円)

+48.5
(+545.1%)

8.9

57.4

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

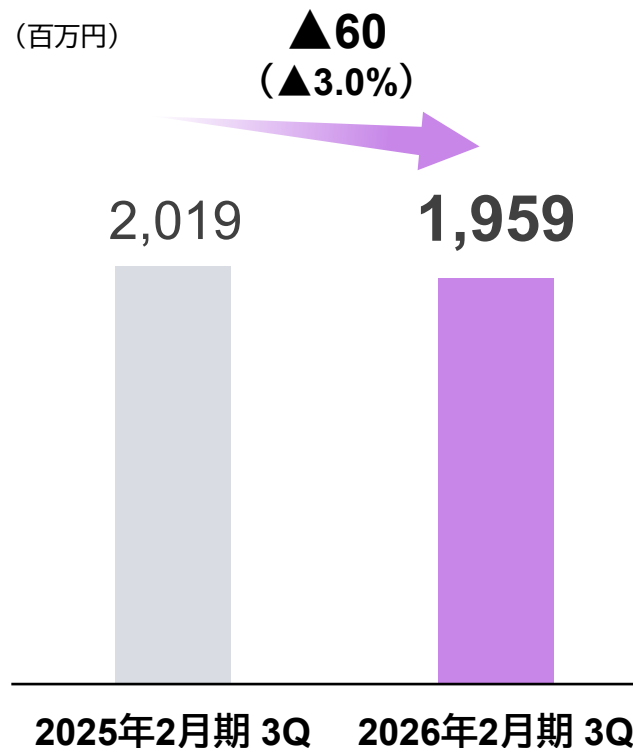
コメント

- 約250人のDXエンジニアが稼働
- 生成AIコンサルティングにおいて大型案件を受注
- ツールベンダー支援サービス「DXの森」では提携パートナーが順調に拡大
- 資本提携先である台湾のAI企業・Intumit社は、TPEx(タイパイ・エクスチェンジ)に上場(2025年7月) 2026年1月時点での時価総額: 19億台湾ドル(約95億円)

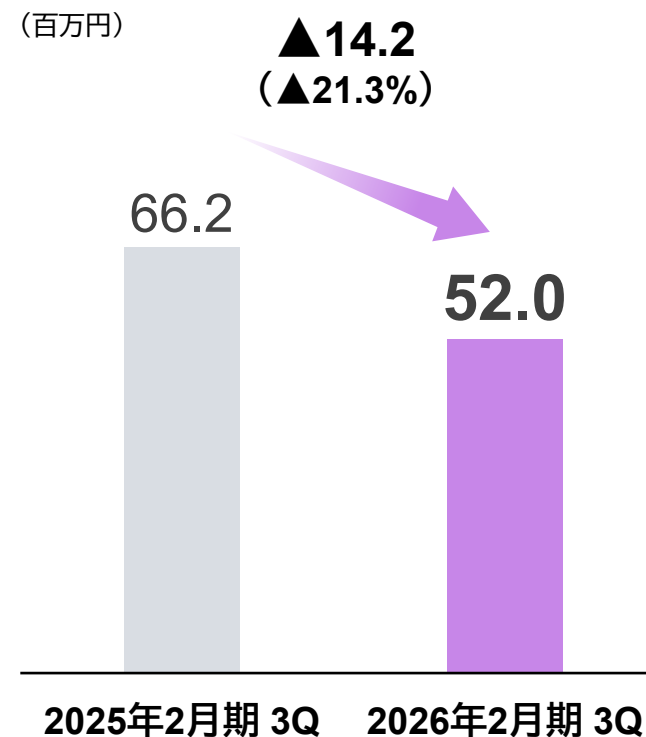
クリーク・アンド・リバー社 / C&Rリーガル・エージェンシー社（法曹） / ジャスネットコミュニケーションズ（会計）

当第3四半期は人材紹介事業が不振 減収減益に

売上高



営業利益



コメント

- 法曹関連(弁護士)の人材紹介事業の不振が影響 会計関連は復調に転じる
- 9月に「会計事務所博覧会2025」を主催 過去最多の47社が出展
- 現在のネットワークは弁護士23,230名、会計士・経理人材74,000名

カテゴリ概況⑦ Quality of Life

クリーク・アンド・リバー社 / インター・ベル (ファッション) / Chef's value (食) / ALFA PMC (建築)

衣・食は増収増益 順調に推移 建築分野は資材高騰の影響等によるプロジェクト遅延が継続 減益に

売上高

(百万円) **+64**
(+3.4%) 衣・食のみ
+183
(+15.9%)

1,909 → 1,973

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

営業利益

(百万円) **▲18.5**
(▲31.1%) 衣・食のみ
+43
(+641.4%)

59.5 → 41.0

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

コメント

- オリジナルファッションブランドは「ECLECT」に続き、女性向けゴルフウェアブランド「Touch of Grace」を展開
- 本社ビル「新虎通りCORE」にて運営するイタリアンレストラン「Cassolo」は黒字定着 店舗を通じて料理人の独立を支援
- 建築分野は資材高騰の影響等により、プロジェクトが遅延

VR Japan／きづきアーキテクト／コネクトアラウンド／ One Leaf Clover／ Nextrek
C&R EVERLASTING STORY／Shiftall／高橋書店グループ／CREEK & RIVER Global

高橋書店グループにより大幅増収増益

売上高

(百万円)

+4,471
(+350.2%)

5,747

1,276

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

営業利益

(百万円)

+110
(+574.8%)

129

19

2025年2月期 3Q 2026年2月期 3Q

コメント

- 高橋書店グループは当第3四半期において手帳・カレンダーが出荷され、売上高39億円、営業利益7.6億円を計上 累計では、売上高43億円、営業利益3億円
- アグリカルチャー分野の子会社コネクトアラウンドにおいて、福島県大熊町に農・食・滞在の複合施設がオープン 減価償却費を計上(3Q累計での営業利益は▲1.2億円)
- 9社(グループ)のうち5社が赤字 赤字総額は2億円



成長戦略の進捗

プロフェッショナル数: **41.5万** 人

クライアント数 : **5.2万** 社

グループ会社数 : **35** 社

社員 : **4,282** 人*

*2025年2月期末時点の社員数に
高橋書店グループを加算した人数



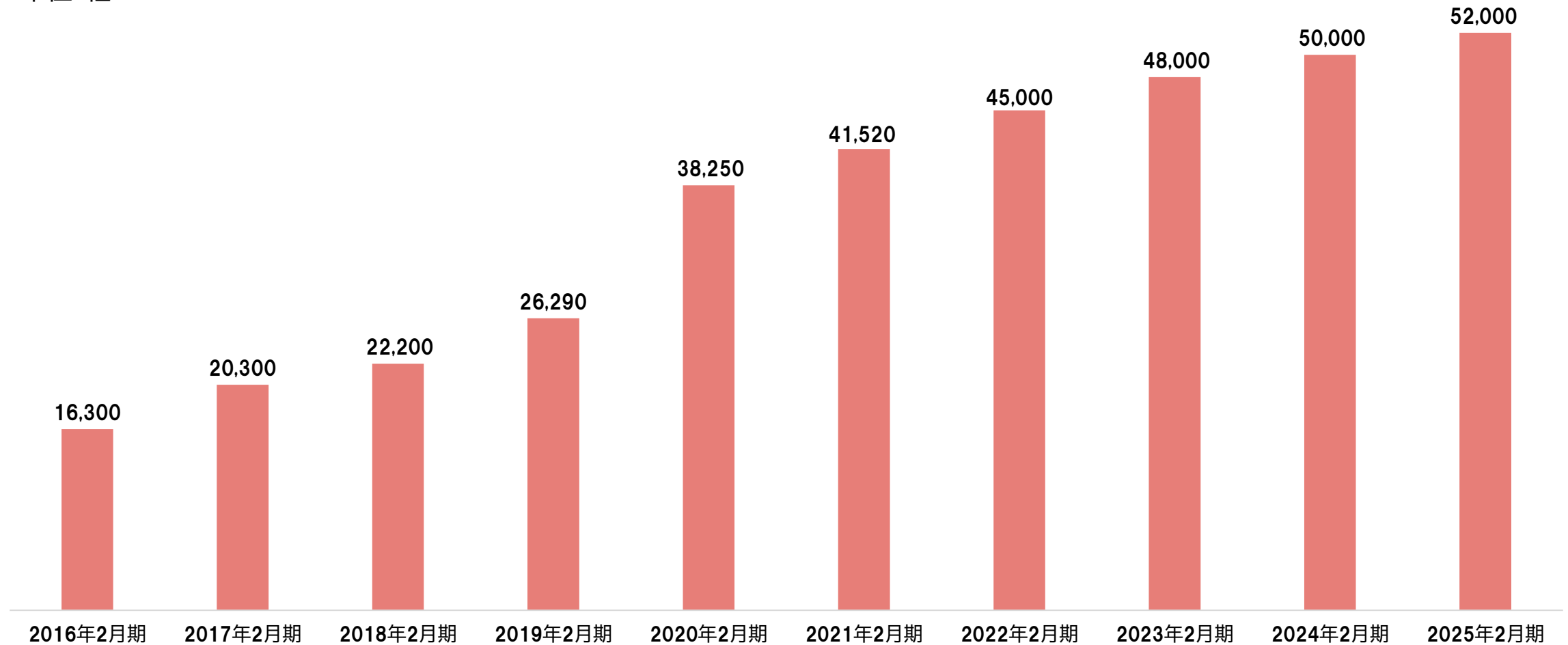
プロフェッショナル数推移

単位:人

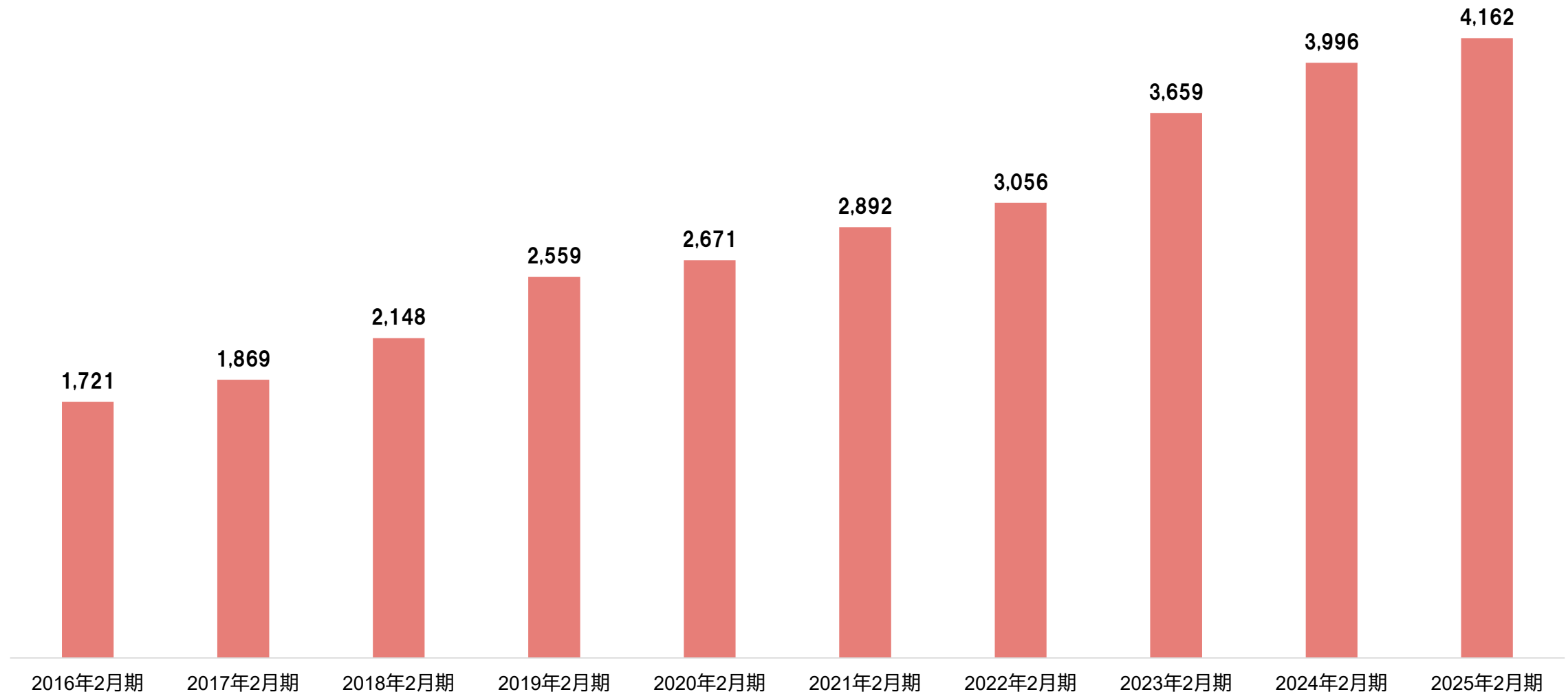


クライアント数推移

単位:社



単位:人

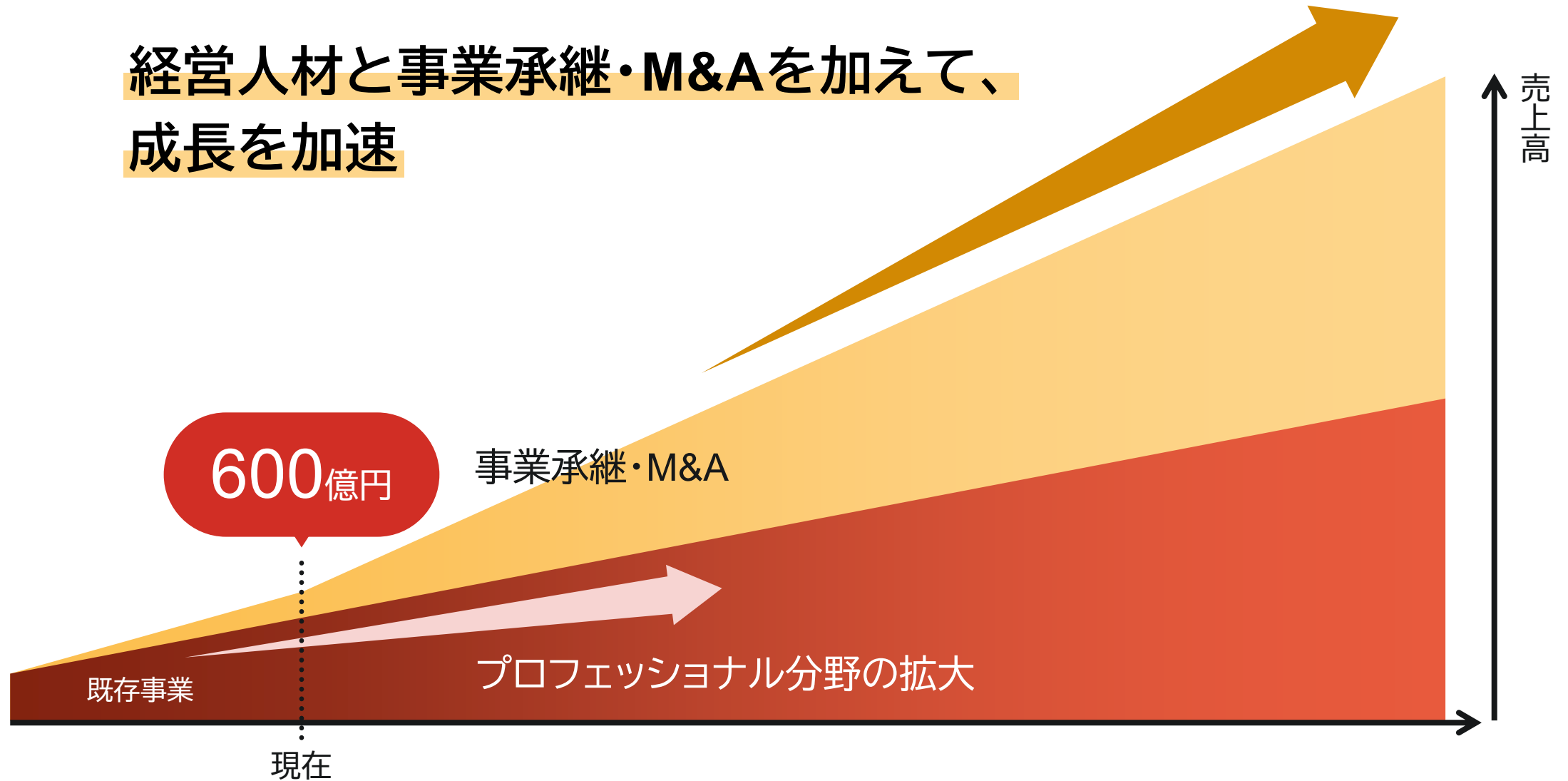


※期末時点の数値

C&Rグループは4つの基本戦略に基づき、グループ会社相互の連携によるシナジー効果を高め、グループ全体の価値向上に努めています。

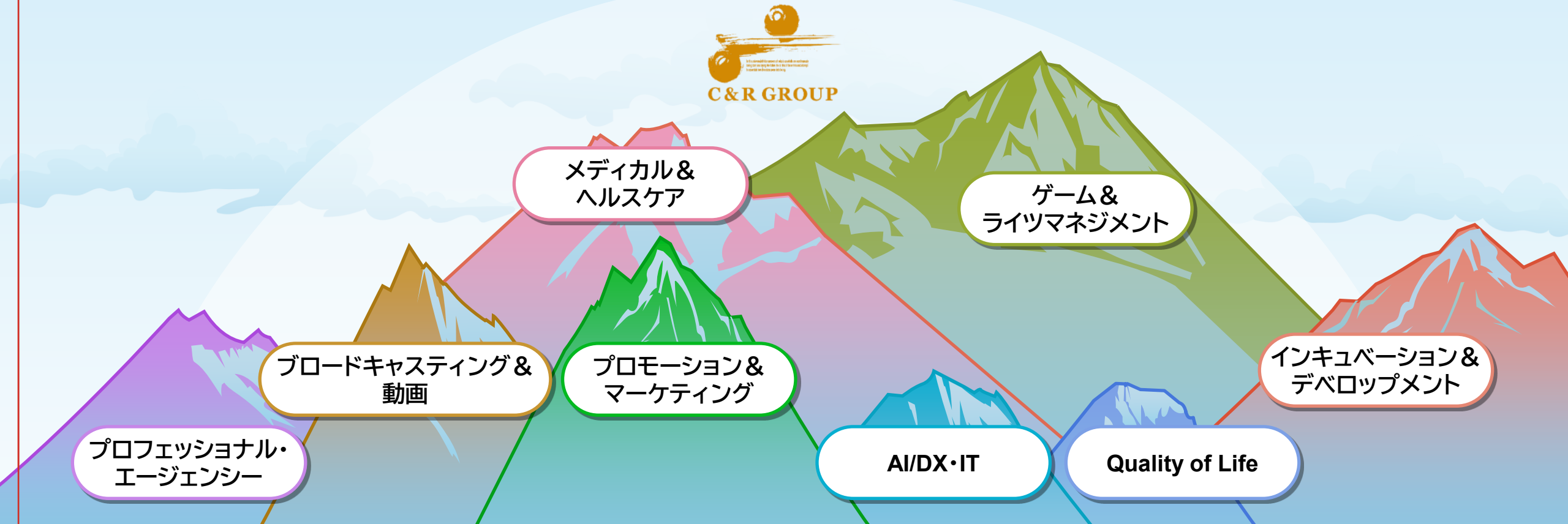


経営人材と事業承継・M&Aを加えて、
成長を加速



C&Rグループがめざす「連峰経営」

多岐にわたる専門分野を持つグループ各社が、各事業の強みを伸ばし、相互連携を通じて、クライアントと社会に貢献する価値を創出します。



同じ土壌(グループ理念)で成長を支える

連峰経営の成長を支える土壌



ミッション

プロフェッショナルの
生涯価値の向上

クライアントの
価値創造への貢献

連峰経営の成長を支える土壌



「統括理念」

人の能力は、無限の可能性を秘めています。
私たちは、その能力を最大限に引き出し、
人と社会の幸せのために貢献します。

②プロフェッショナル人材をベースとしたプロデュース事業の展開

●「りろかる」を共同運営するクオン(株)と資本業務提携 (2025年12月)



【目的】

クオンのAI技術やファンコミュニティ運営の知見・ノウハウと、C&Rグループのネットワークや地域創生のノウハウを掛け合わせ、日本全国の地域の魅力を楽しめるファンコミュニティ作りを推進し、地域の活性化への貢献をめざす。



JAPAN共創BASEりろかるとは

「りろかる」は、全国8エリア(北海道、東北、中部、関東、近畿、中国、四国、九州)のローカルコミュニティを束ねるほか、りろかるの輪と呼ばれる企業や団体、自治体のコミュニティが存在しています。現在生活者は8.7万人。誰でも無料で参加でき、好きな地域やプロフェッショナル、地元企業とつながり、交流を楽しめます。

③異分野のプロフェッショナルを掛け合わせたプロデュース事業の展開

●コネクタアラウンドにて、農業事業を展開

●「FUN EAT MAKERS in Okuma」

糖度平均9以上、フルーツのように甘いトマト
福島県内の道の駅や首都圏スーパー、ECサイトで販売中！



運営するレストランも盛況



●福祉向け・企業向け配達弁当や冷凍弁当も好調 1日600食を販売(2025年12月時点)



④C&Rグループの営業資産を組み合わせた事業承継、M&Aの推進

●C&R EVERLASTING STORYにおいて、経営者ネットワークを構築 事業承継、M&Aを推進

●2025年10月14日 C.R.E.S.設立記念パーティー開催



●『C.R.E.S. PARTNERS MAGAZINE』を隔月発行



各号50,000部を発行

④C&Rグループの営業資産を組み合わせた事業承継、M&Aの推進

●高橋書店グループ

●高橋書店 2025年11月11日 第29回手帳大賞発表



手帳大賞(名言大賞)に45,000通以上の応募

●2026年版手帳・カレンダーが発売開始



2026年の手帳は300種以上

●ベストセラー



シリーズ累計発行部数544万部

③異分野のプロフェッショナルを掛け合わせたプロデュース事業の展開／④C&Rグループの営業資産を組み合わせた事業承継、M&Aの推進

●高橋書店グループとのシナジーが着実に進展



高橋書店

■12月より中国で高橋書店の手帳を販売

CREEK & RIVER SHANGHAIでは、中国の書店や文房具店などに高橋手帳コーナーを設置し、手帳の販売をスタート。現在、北京1店舗・上海1店舗で販売中。



■BSテレ東の番組とコラボし「本から見つけた名言賞」を新設

高橋書店が毎年開催しているコンテスト「手帳大賞」と、BSテレビ東京の番組『あの本、読みました？』から生まれたアワード「あの本、読みました？大賞」がコラボし、「本から見つけた名言賞」を新設。
1月8日(木)22時から放送される番組内で発表予定。



●2025年10月30日発表 株主優待制度を導入

対象: 当社普通株式100株(1単位)以上を保有されている株主様
(基準日: 毎年2月末日/初回: 2026年2月28日)
内容: 高橋書店のカレンダー・手帳等を贈呈(選択制)
時期: 毎年5月送付の「定時株主総会招集ご通知」に案内を同封



※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合がございます



2026年2月期 通期業績予想

2026年2月期 通期業績予想

単位:百万円

	2026年2月期 計画 (通期)	2025年2月期 実績 (通期)	前期比
売上高 ()は高橋書店除く	60,000 (55,100)	50,275	119% (110%)
営業利益 ()は高橋書店除く	5,000 (4,500)	3,614	138% (125%)
営業利益率	8.3%	7.2%	+1.1pt
経常利益	5,000	3,694	135%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,200	2,251	142%
配当(円)	45	41	+4

・高橋書店グループ連結化による影響

【通期】*決算影響は9か月分
売上高:4,900百万円
営業利益:500百万円

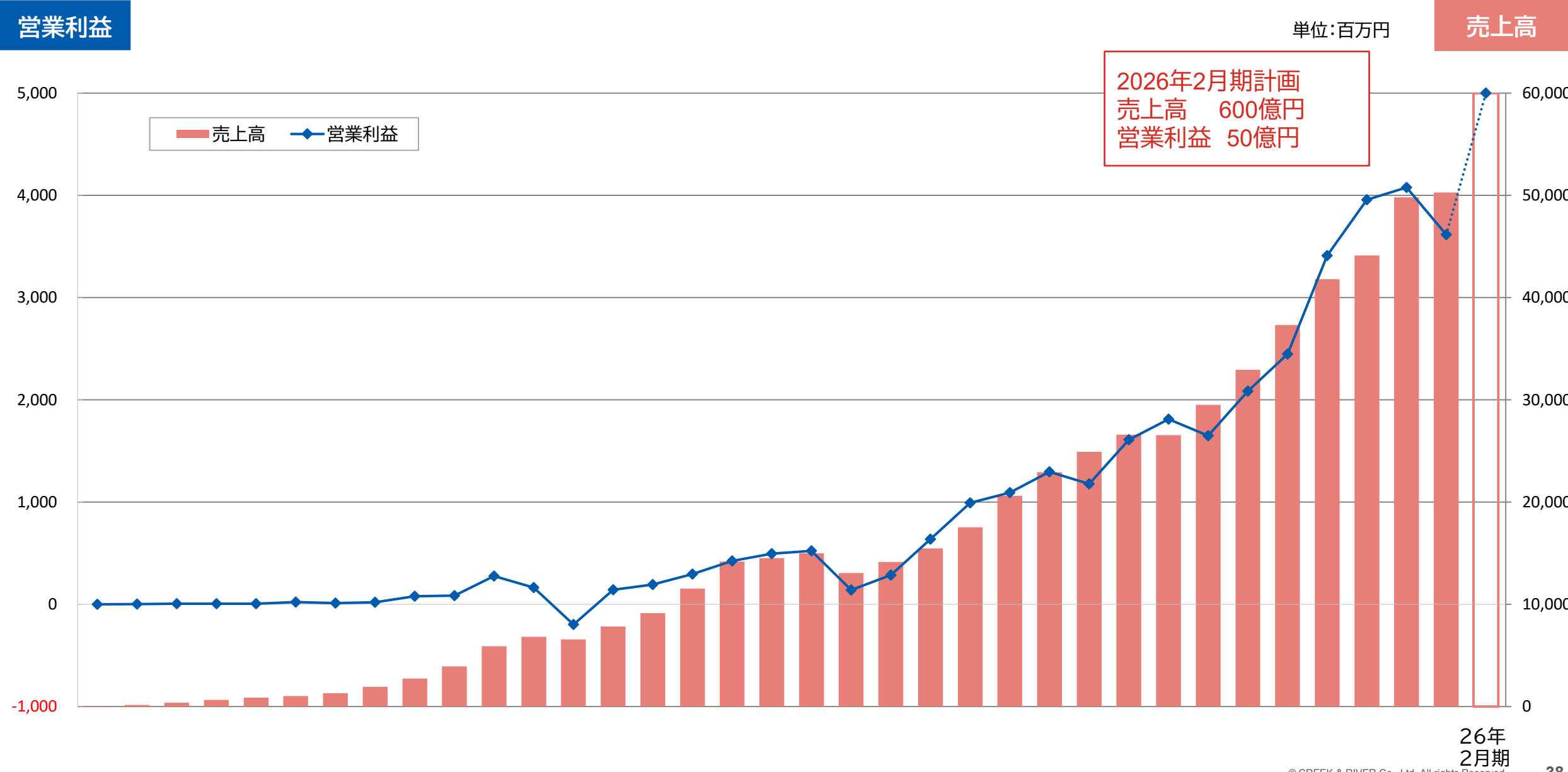
カテゴリ別 2026年2月期 通期業績予想

全てのカテゴリで増収を計画 利益については二桁以上の伸長を目指す

単位:百万円

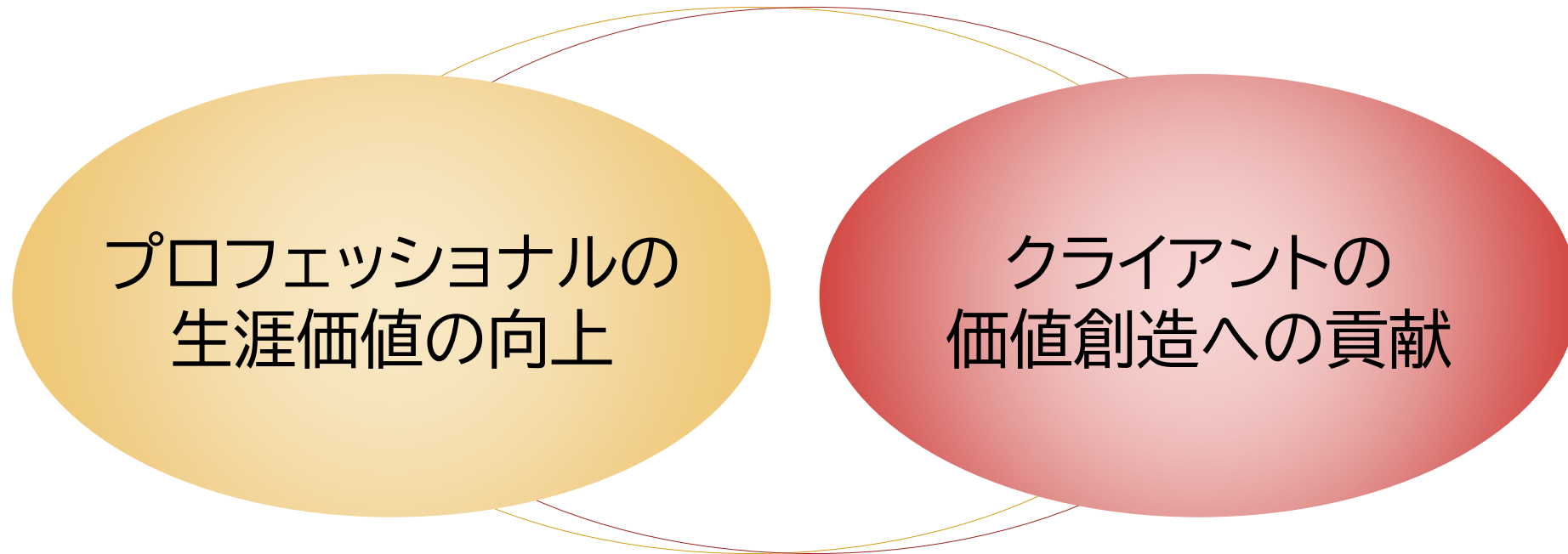
	売上高			営業利益		
	2026年2月期 計画(通期)	2025年2月期 実績(通期)	前期比	2026年2月期 計画(通期)	2025年2月期 実績(通期)	前期比
1 ゲーム&ライツマネジメント	16,915	14,794	114%	1,750	1,510	116%
2 ブロードキャスティング&動画	14,800	14,212	104%	665	565	118%
3 プロモーション&マーケティング	7,550	7,034	107%	670	591	113%
4 メディカル&ヘルスケア	5,650	5,308	106%	1,400	1,084	129%
5 AI/DX・IT	3,300	2,936	112%	110	60	183%
6 プロフェッショナル・エージェンシー	2,910	2,661	109%	220	71	310%
7 Quality of Life	2,650	2,536	104%	110	73	151%
8 インキュベーション&デベロップメント	7,175	1,625	442%	422	36	1172%
合計	60,000	50,275	119%	5,000	3,614	138%

売上高・営業利益推移



Appendix

C&Rグループのミッション



C&Rグループが定義する「プロフェッショナル」

1.

世界中で
活躍できる職種



2.

機械では
代わることができない職種



3.

知的財産が
蓄積される職種



事業の3つの柱

ライツマネジメント
(知的財産の企画開発・流通)

プロデュース
(開発・請負)

エージェンシー
(派遣・紹介)

クリエイティブ分野(日本)

映像・TV・動画・ゲーム・Web・出版・建築・
データサイエンス等分野

【プロデュース、ライツマネジメント、エージェンシー事業】

対象企業6社

・クリーク・アンド・リバー社 ・シオン
・クレイテックワークス ・シオンステージ
・ウイング ・URS Games

クリエイティブ分野(韓国)

映像・TV・動画・ゲーム・Web・出版分野

【プロデュース、ライツマネジメント、エージェンシー事業】

対象企業2社

・CREEK & RIVER ENTERTAINMENT
・CREEK & RIVER KOREA

医療分野

ドクター紹介、医学生・研修医支援サービス、
医療業界向けの情報誌出版
クリニックの経営支援、ライフサイエンス分野

【エージェンシー、プロデュース事業】

対象企業2社

・メディカル・プリンシプル社
・コミュニティ・メディカル・イノベーション

会計・法曹分野

公認会計士・税理士・財務・経理
弁護士・司法書士・弁理士・
法務スタッフ等

【エージェンシー、プロデュース事業】

対象企業2社

・ジャスネットコミュニケーションズ
・C&Rリーガル・エージェンシー社

CRES分野

経営者・上場企業役員経験者・
CEO・COO・CFO等

【エージェンシー事業】

対象企業6社

・C&R EVERLASTING STORY
(旧・C&Rインキュベーション・ラボ)
・高橋書店グループ(5社)

その他

IT・ファッション・食・アグリカルチャー分野 【エージェンシー、プロデュース事業】
AI、XR、NFT等の先端技術やライツマネジメント、プロデュース
ノウハウを活用した事業開発

対象企業18社

・リーディング・エッジ社 ・CREEK & RIVER SHANGHAI ・インター・ベル
・VR Japan ・CREEK & RIVER Global
・きづきアーキテクト ・forGIFT ・Idrasys ・コネクトアラウンド
・One Leaf Clover ・ANIFTY ・Chef's value
・Nextrek ・ALFA PMC ・Shiftall ・リヴァイ

※持分法適用
jeki Data Driven Lab
エージェント・グローブ

* 下線は2026年2月期以降に設立(グループ化)した会社

セグメント別 2026年2月期 第3四半期実績

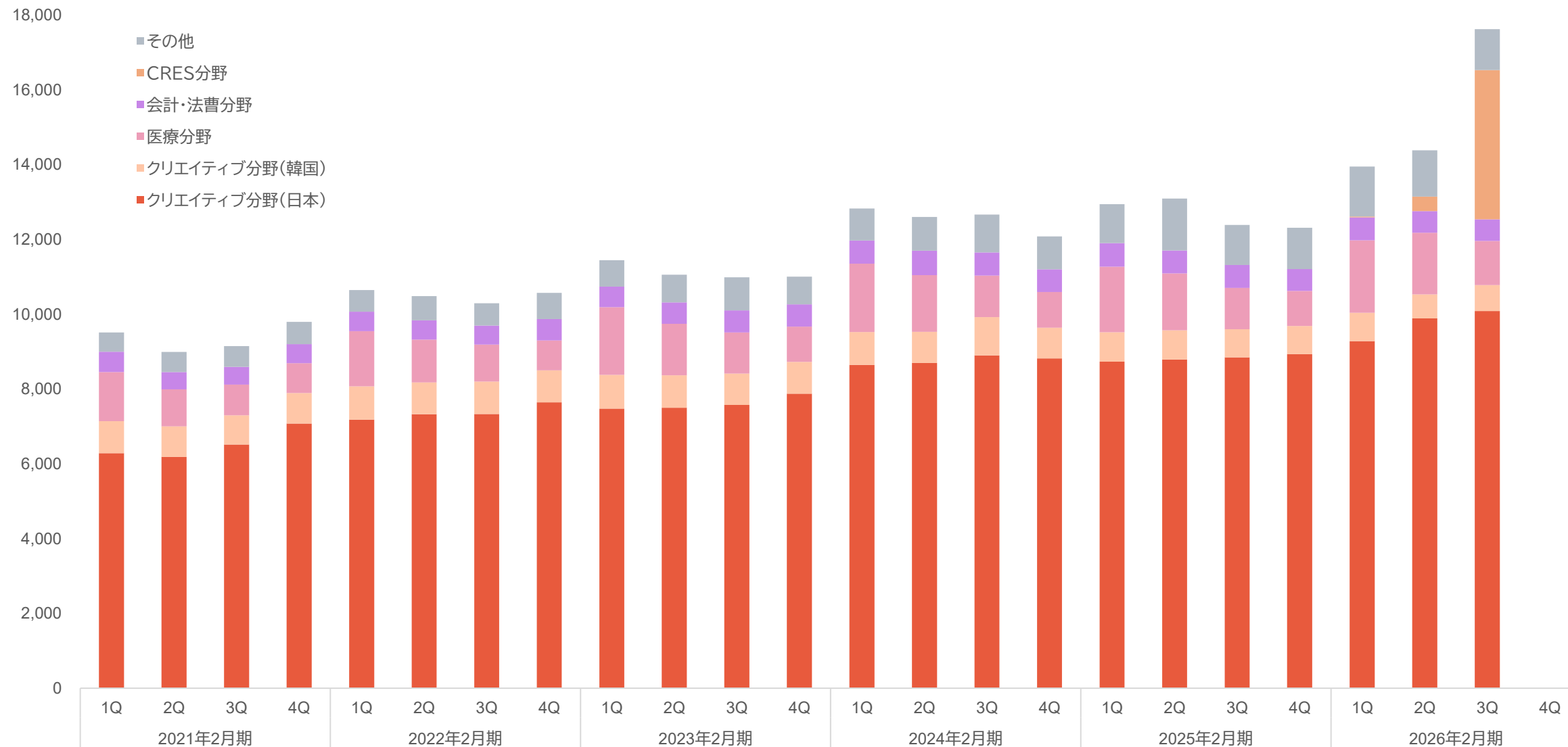
単位:百万円

	売上高				営業利益			
	2026年2月期 3Q	2025年2月期 3Q	前期比	計画比 (通期)	2026年2月期 3Q	2025年2月期 3Q	前期比	計画比 (通期)
クリエイティブ分野(日本) *6社	29,255	26,370	111%	75%	2,137	1,854	115%	67%
クリエイティブ分野(韓国) *2社	2,102	2,326	90%	68%	▲19	▲9	▲10	-
医療分野 *2社	4,760	4,372	109%	84%	1,407	1,138	124%	101%
会計・法曹分野 *2社	1,772	1,861	95%	67%	76	100	76%	43%
CRES分野 *6社	4,402	46	9,457%	87%	270	27	996%	53%
その他 *18社	3,668	3,449	106%	68%	▲89	▲113	+24	-
計	45,551	38,102	120%	76%	3,768	2,986	126%	75%

※消去の記載は省略しております

セグメント別 連結売上高の四半期推移

単位:百万円



セグメント別 連結営業利益の四半期推移

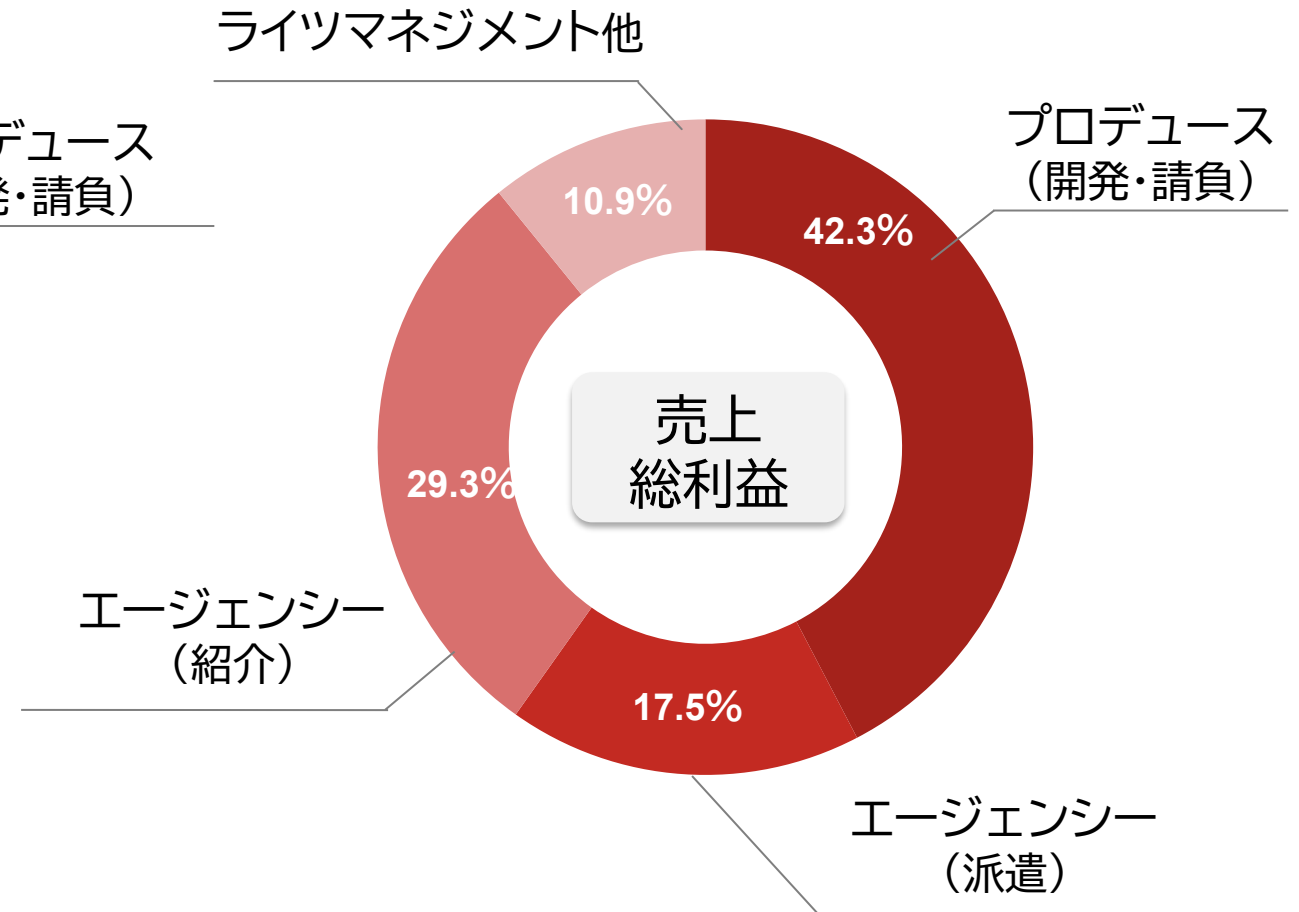
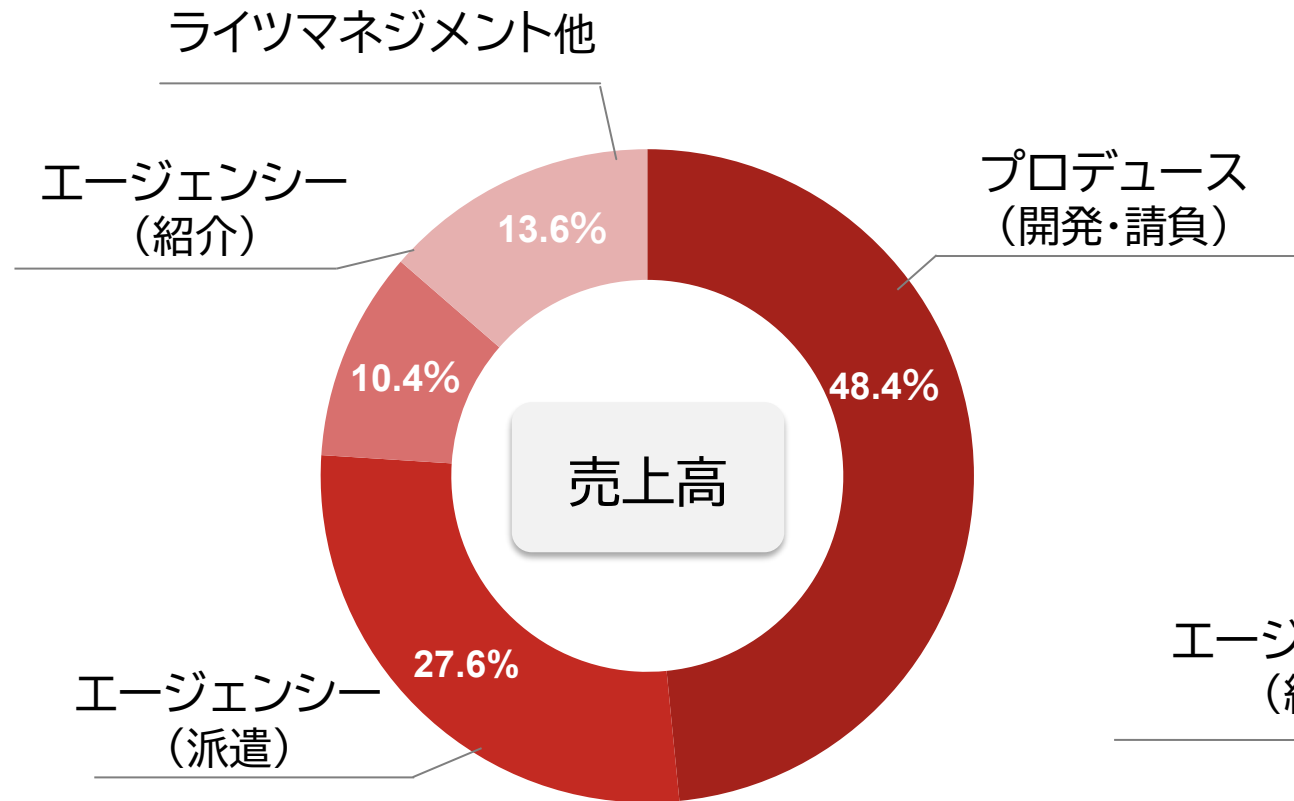
単位:百万円

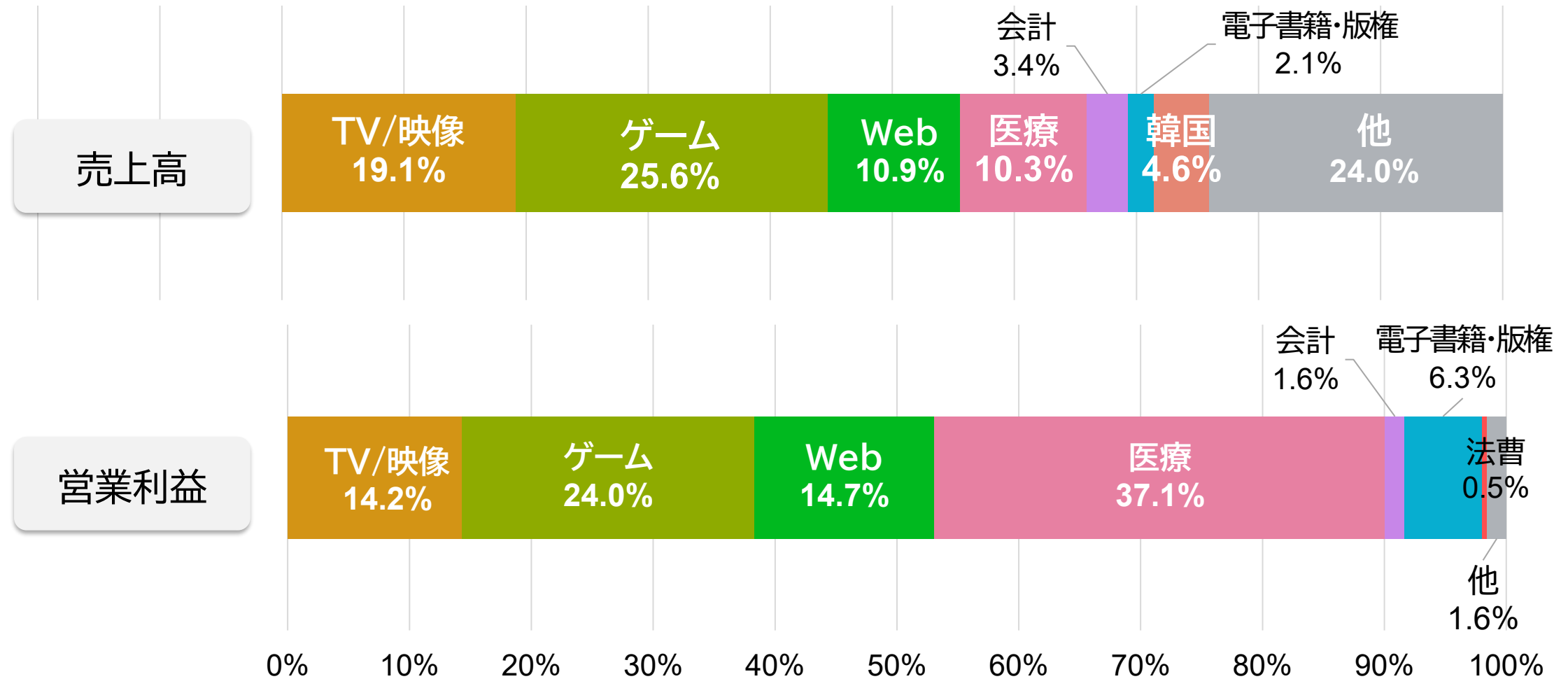


事業のマッピング

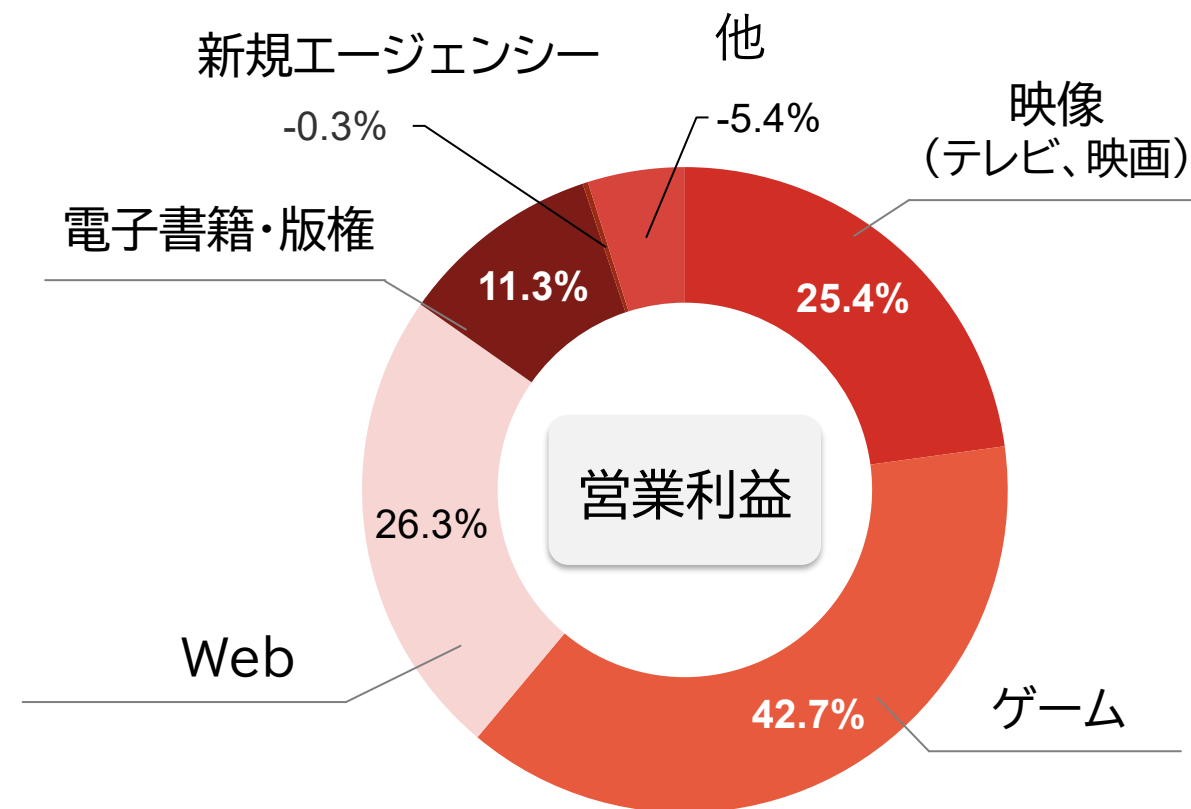
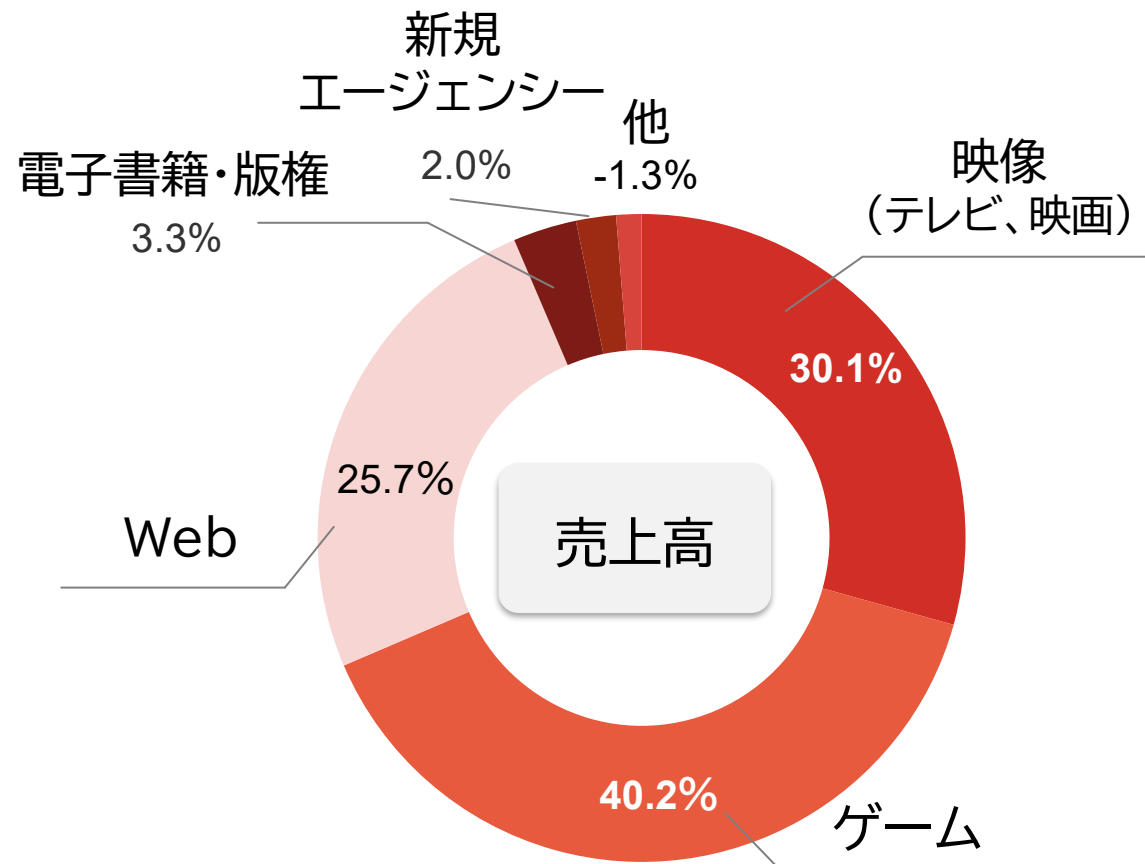
◎:主力事業として取り組んでいる ○:新規事業として取り組んでいる ×:法律上事業展開できない

セグメント	プロフェッショナル分野														
	TV 映画 映像	ゲーム	Web	広告 出版	建築	AI/DX	医療	ライフ サイエ ンス	会計	法曹	CXO	ファッ ション	食	アグリ カル チャー	IT
	クリエイティブ(日本)					医療		会計・法曹		CRES	その他				
ライツマネジメント	◎	◎		◎	○	○				○		○		○	○
プロデュース (開発・請負)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	×		○	○	○	◎
エージェンシー (派遣)	◎	◎	◎	◎	◎	○	×	◎	◎	×	○	◎	○		◎
エージェンシー (紹介)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎		○





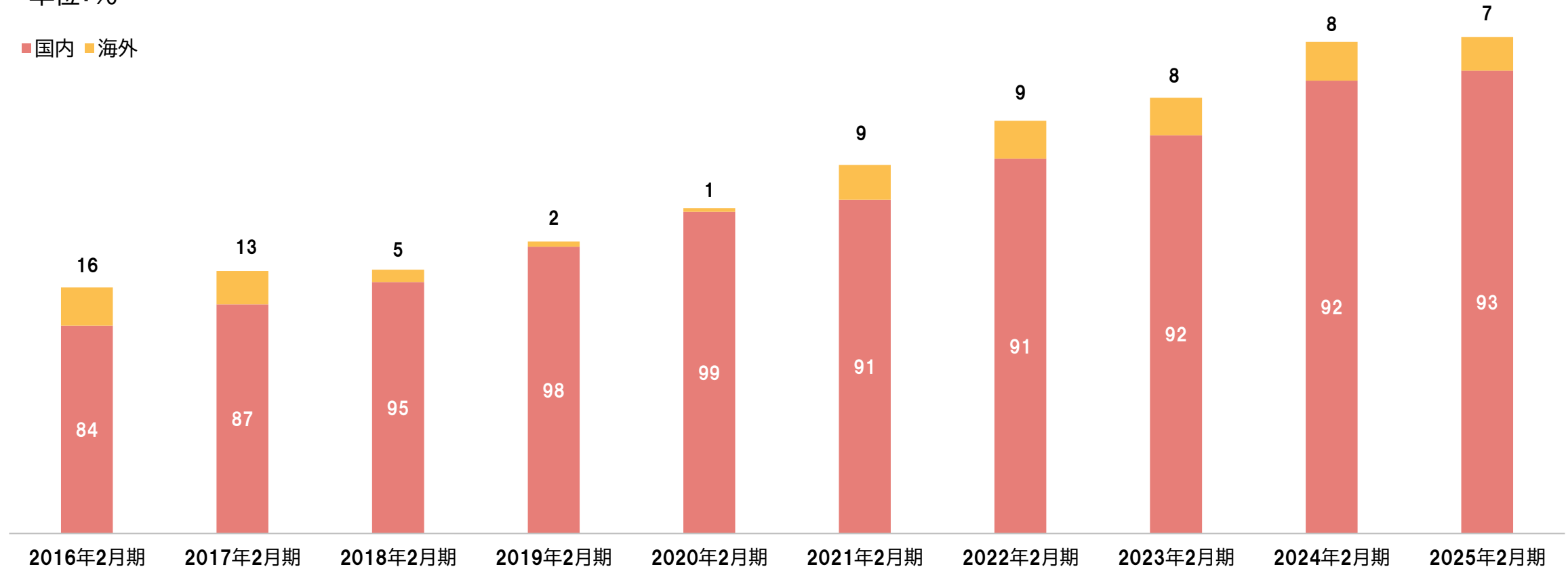
クリエイティブ分野(日本)領域別割合



国内・海外別 連結売上高の推移

単位: %

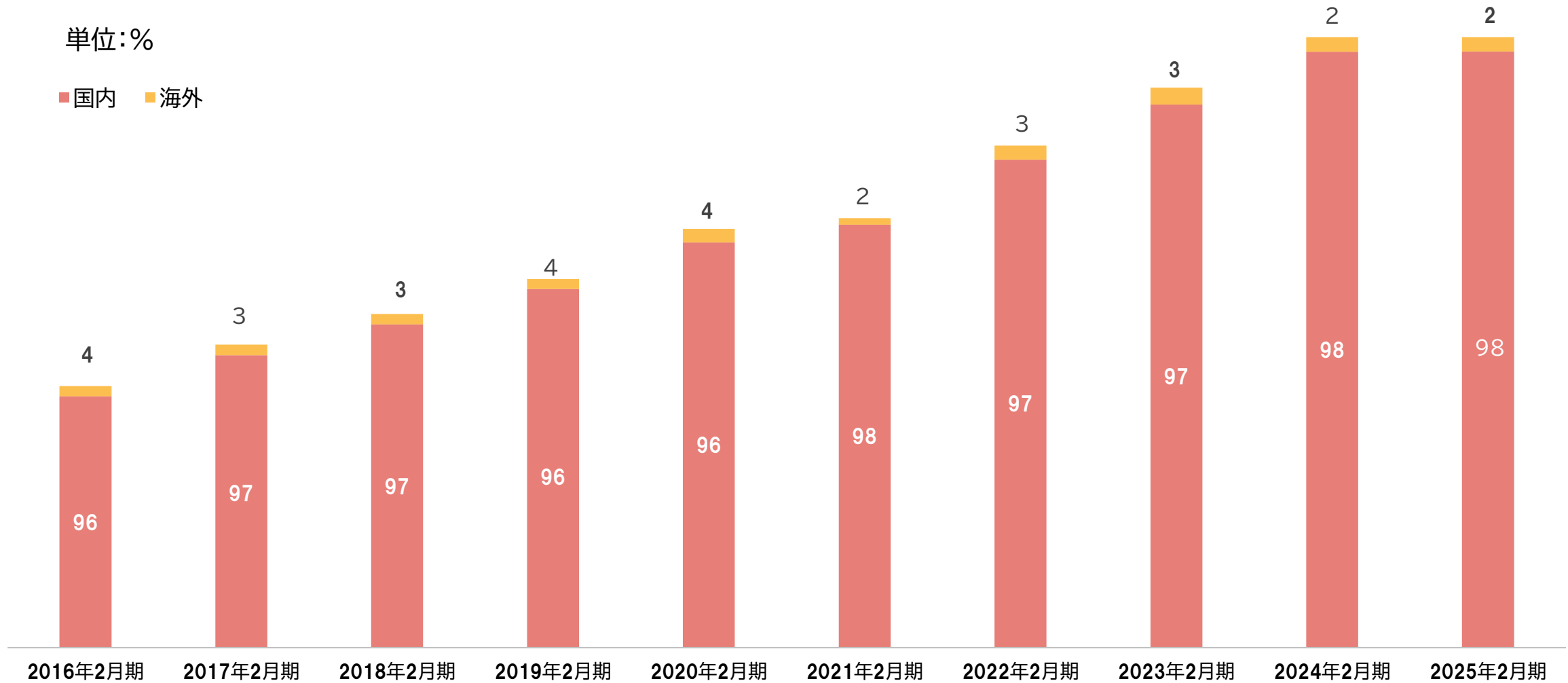
■ 国内 ■ 海外



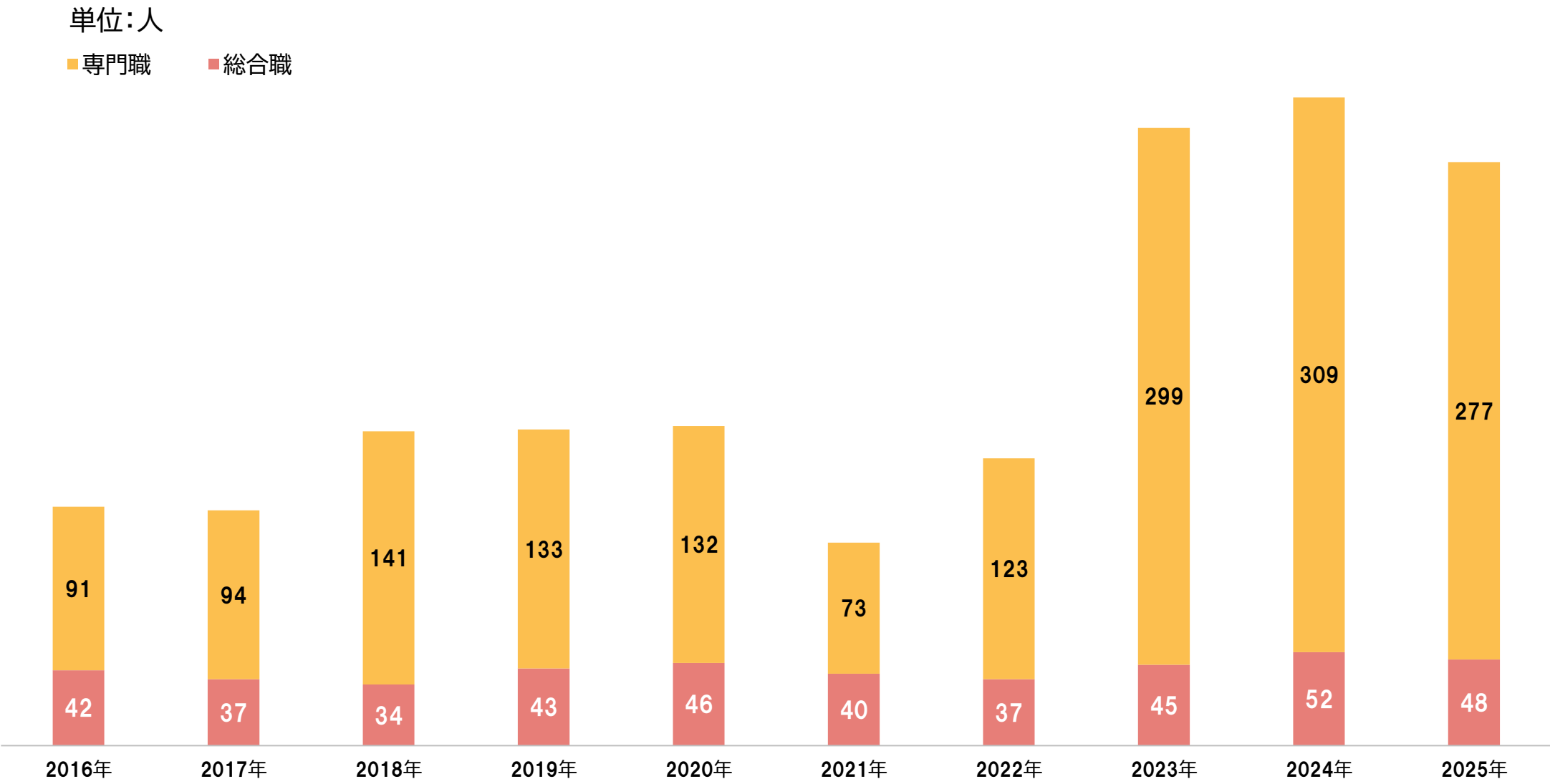
国内・海外別 連結営業利益の推移

単位: %

■ 国内 ■ 海外



新卒社員数推移

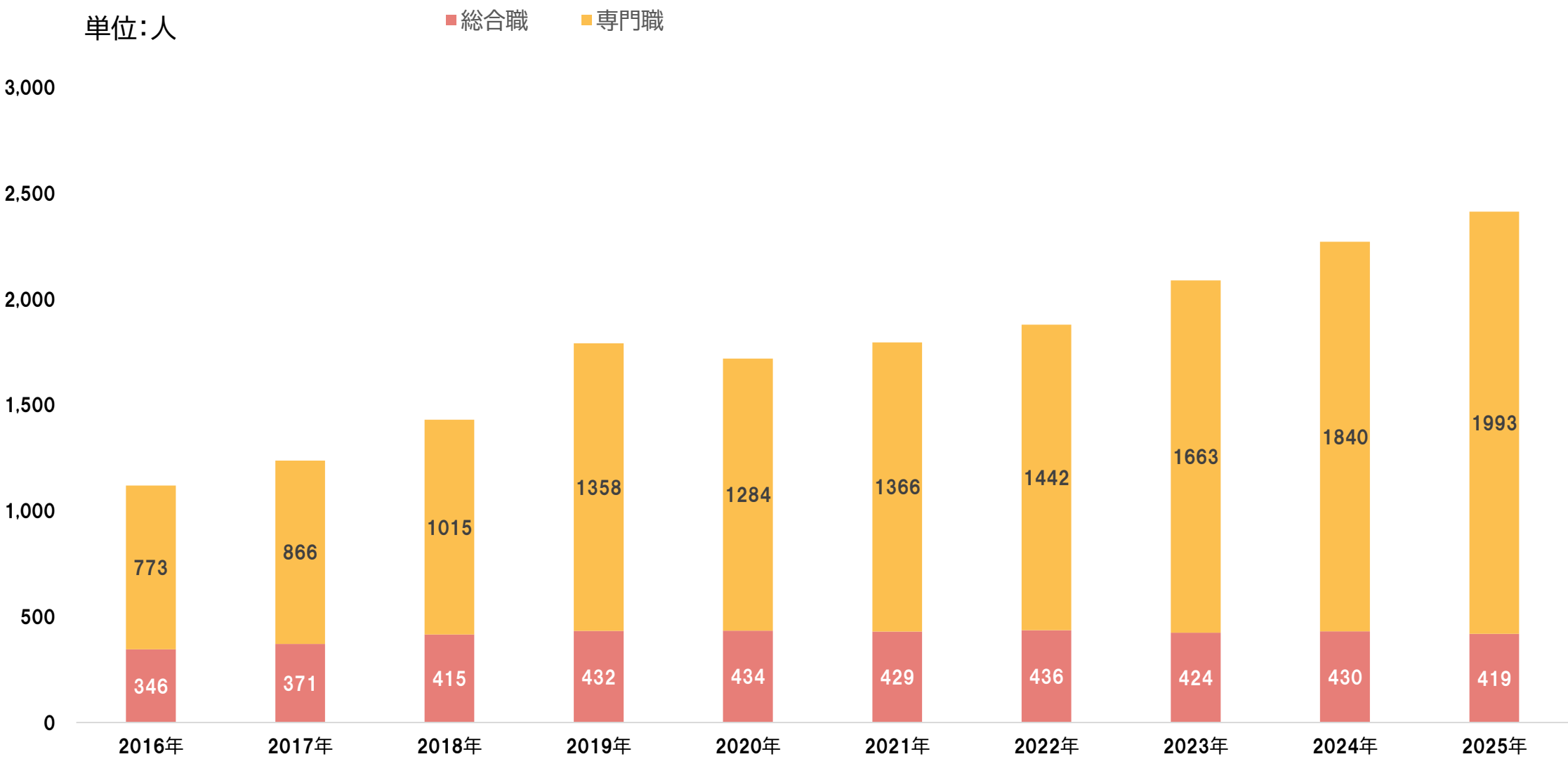


2025年4月入社の新入社員は、325人(総合職:48人/専門職:277人)

(単位:人)

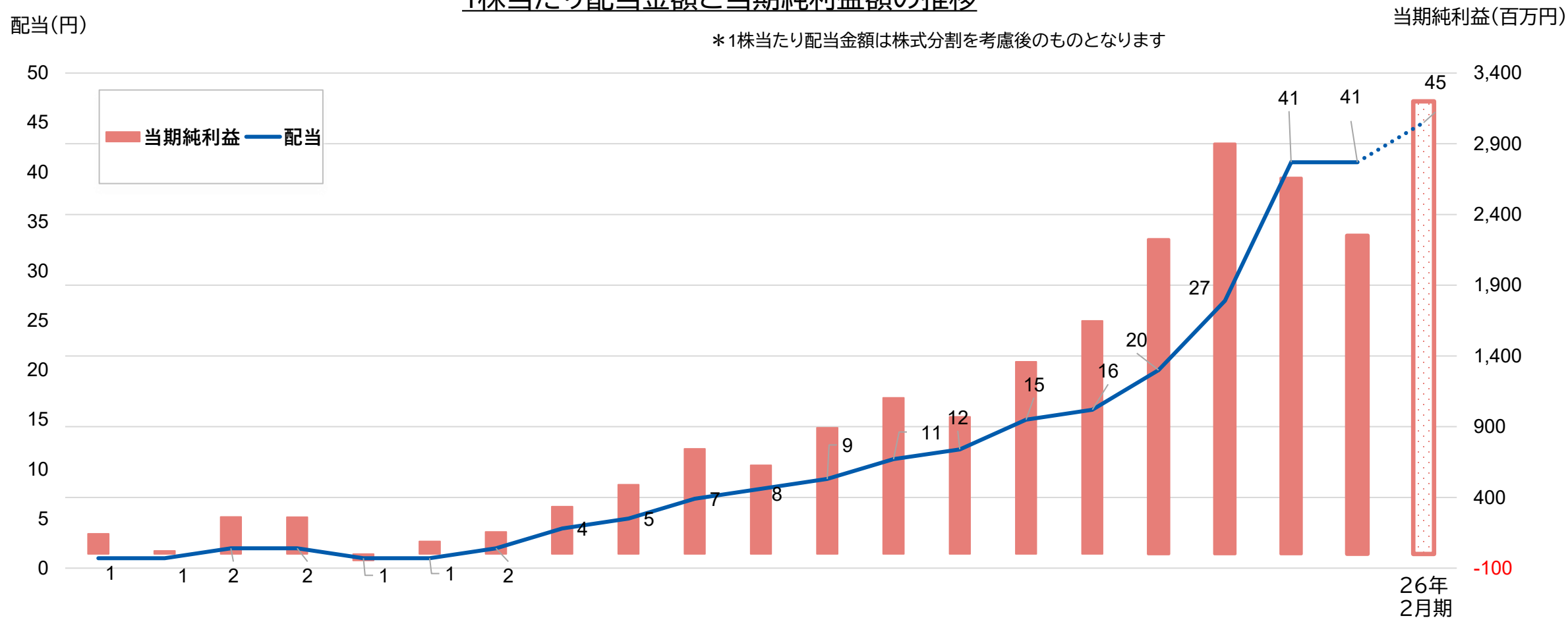
	2022年	2023年	2024年	2025年
()は専門職人数				
クリエイティブ分野(日本)	102(81)	277(247)	316(279)	276(253)
医療分野	10(-)	9(-)	10(-)	11(-)
会計・法曹分野	6(-)	6(-)	5(-)	3(-)
その他	42(42)	52(52)	30(30)	35(24)
計	160(123)	344(299)	361(309)	325(277)

総合職・専門職社員数推移



1株あたりの配当は45円を予定 *連結配当性向を30%水準の方針

1株当たり配当金額と当期純利益額の推移



C&Rグループのサステナビリティの取り組み

サステナビリティ基本方針

C&Rグループの統括理念「人の能力は、無限の可能性を秘めています。私たちは、その能力を最大限に引き出し、人と社会の幸せのために貢献します。」に基づく当社グループの使命「すべてのステークホルダーへの価値提供」の実現に向けて、様々な社会課題の解決や地球環境の保全について、プロフェッショナルを軸とした事業活動を当社グループ一丸となって取り組むことにより、社会全体の持続的な発展及び当社グループの持続的な成長の両立をめざしてまいります。

当社グループは、この基本方針に基づき、国際連合が掲げる持続可能な開発目標SDGsの達成に寄与すべく、事業を通じて世界が抱える社会課題に取り組んでいます。

C&Rグループのマテリアリティ ～プロフェッショナルとともに事業を創造することにより、豊かな社会を創る～

	マテリアリティ	重要テーマ
1	様々なプロフェッショナルが活躍できる機会と環境を創出	<ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナル50分野構想の進展 ・雇用問題/所得格差への取り組み ・社会の変化に対応できる教育の提供
2	プロフェッショナルネットワークによる新規ビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナルの能力を活かす新たな価値の創造 ・グローバル展開 ・地方創生
3	プロフェッショナルの叡智を活用した環境への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会の実現 ・循環型社会の実現 ・自然共生社会の実現
4	多様な人材の育成と働く環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・経営人材の創出 ・ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み ・専門職が力を発揮するための教育
5	責任ある企業と経営基盤の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンスの強化 ・法令順守/社会的規範 ・情報セキュリティ/プライバシー保護



免責事項

本資料に記載されている業績見通し、計画、戦略等は、現在入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、経済情勢や市場動向等の変化により、記載内容と大きく異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。